

第98号

NPO法人建築Gメンの会
〒206-0025
東京都多摩市永山4-2-4-108
発行責任者:理事長大川照夫
TEL 042-311-4110
FAX 042-311-4125
E-Mail jimukyoku@kenchiku-gmen.or.jp
Homepage URL
<http://www.kenchiku-gmen.or.jp/>



- 建築Gメンの会 十二年目の活動開始にあたって……………1
- 二〇一一年度定例総会の報告……………2
- 新任理事の抱負……………3
- 事務局からのお知らせ……………3

建築Gメンの会 十二年目の活動開始にあたって

文責 理事長 大川 照夫



理事長 大川 照夫氏

二〇世紀後半、右肩上がりでの経済

が発展し、国民の多くが持ち家を手にするようになる中、手抜き工事、欠陥工事といった言葉が住生活の中で頻繁に聞こえるようになり、欠陥建築に悩む人が後を立たない状況下で二〇〇〇年三月当会は設立されました。以来十一年余りが経過し、当会の活動も十二年目を迎えました。

この間、建築士による耐震偽装問題(姉齒事件)や、大手ゼネコンによる施工ミス、大手ハウジングによる確認申請手続きのごまかし、JIS認定工場によるコンクリート細骨材の偽装、ホテル業者による建設

廃材の不法処理等々がおこりました。これらの問題を契機に、これまでに建築基準法の改正、建築士法の改正、住宅瑕疵担保履行法の制定がなされましたが、建設業界の不祥事は今なお後を絶つ気配はありません。

また、わずか十一年の間に、新潟県中越や福岡県西方沖等の大地震、芸予地震など甚大な被害をもたらす震災が多数起こり、さらに今年三月には東北地方太平洋沖地震が起き、大津波も加わって未曾有の災害をもたらす東日本大震災が起こりました。

震災のたびに過去の震災の教訓が生かされたかが問われます。震災対策の未済のものは壊れ、何らかの欠陥があるものは欠陥が顕在化するというのは物の道理で、震災後当会会員が対応する被災物件には少なからず欠陥が発見されています。憧れの我が家を手にしたはずの

消費者からは、欠陥に翻弄される声が相変わらず聞こえてきます。また、震災への対策を講じる必要に迫られたり、身近に震災への心配が迫る中、一般消費者の信頼を得て対応できる存在である建築Gメンの活躍が改めて求められています。

もとより当会は、我が国から欠陥建築をなくし、欠陥建築で悩む人を救うことを目的として掲げています。十一年余りの活動の実績を踏まえ、目的達成のための活動を続けてまいりたいと考えます。

最後に、このたびの東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げ、被災された皆様、ご家族、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。そして、一日も早い復旧復興がなされることをお祈り申し上げます。



二〇一一年度
定例総会の報告



局長 山本孝
文責 中野良夫

口総会報告

去る五月二一日(土)午後一時半より、伊東ホテルニュー岡部(静岡県伊東市)の会議室にて定例総会が開催されました。東日本震災により建物の耐震に対する関心が高まる中、建築Gメンの活躍が改めて求められているとの大川理事長の挨拶の後、議案書の各議案の審議に入りました。



会場の
伊東ホテルニュー岡部

最初に一般活動報告について担当理事より報告があり、賛成多数にて可決されました。その中で、当会設立一〇周年記念事業については、会員より寄せられた欠陥事例データをまとめていくところであり、完成したら調査業務の参考にして欲しいとの報告がありました。

次に事業報告、決算報告、監査報告について各担当役員より報告があり、満場一致で可決されました。後半は、今年度の一般活動方針、事業計画、予算について各担当理事より提案説明が行われ、満場一致で可決されました。

最後に、役員選考が行われ、事前
に役員選考規則にしたがい推薦された一六名の理事、一名の監事が満場一致で可決されました。

今年度の総会は、当会設立後十一年余りが経過した時期ということもあり、活発な意見交換、熱い議論が行われ、これからの当会活動の大きな方針を決める上で有意義な会議であったと感じました。総会後の懇親会でも議論はつきず、今後の当会の活動について多数の意見が出ました。また、翌日の意見交換会で

も引き続き熱い議論が行われたことは言うまでもありません。正会員の方は、是非、総会に出席していただくことを切に望みます。



慎重に審議が交わされている会場の様子

口二〇一一年度役員のご紹介

六月四日の定例理事会において、あらかじめ総会で選任された理事の互選により、本年度の当会役員が以下の通り決定いたしました。

なお、氏名下欄のカギ括弧内の表記はそれぞれが担当する部会を示しているものについては、その理事等が当該部会の長であることを示し

ています。また、全理事及び事務局長は10周年記念部会を担当します。

顧問

田中峯子

山本孝 「総務部会、技術研究部会(法務・法規)、**10**

周年記念事業部会」

理事長

大川照夫 「財務部会、技術研究部会(法務・法規)」

副理事長

第一位 川口晴保 「広報部会(会報、HP担当)、渉外部会」

第二位 石岡善正 「総務部会、広報部会(会報担当)」

常任理事

佐藤賢典 「渉外部会、技術研究部会(構造工法)」

鈴木幸司 「広報部会(会報担当、HP担当統括)、渉外部会」

田岡照良 「渉外部会、研修・講習部会、技術研究部会(設備)、出版部会」

高木幸一 「広報部会(会報担当統括)、研修・講習部会、渉外部会」

渉外部会」

原田久義

「研修・講習部会」
「技術
研究部会(構造工法)」

新任理事の抱負

理事

赤坂裕志「研修・講習部会、総務部会、技術研究部会」

(法務・法規)」

石川芳久「研修・講習部会、技術研究部会(設備)」

蒲生政明「広報部会(会報担当)、渉外部会」

桑原秀朗「技術研究部会(法務、法規)」

古屋敷直樹「広報部会(会報担当)、渉外部会、総務部会」

藤井章旨「広報部会(会報担当)、渉外部会、研修・講習部会、総務部会」

松下峻夫「広報部会(会報担当)、渉外部会」

宮田義弘「渉外部会」

監事

大木昭治

事務局長

中山良夫「出版部会、広報部会(HP担当)、財務部会」



理事 桑原 秀朗

この度当会役員の方々に推薦を頂き、理事に任命されました桑原秀朗と申します。

私はこの建築Gメンの会に入会し四年、Gメンとしての活動を始めて三年が過ぎようとしています。短い期間ではありますが、木造軸組構造の抜き工事・雨漏り・マンションの騒音問題等の相談、現場調査、報告書の作成といったGメンとしての業務。また、欠陥住宅の訴訟調停現場での同席などといった様々な建築トラブル現場での経験をさせて戴きました。

このような業務・活動の中で私は建築全般において自身の知識・技術を幅広く習得し、常にこれを深めていかなければと痛感しております。

昨年より、一〇周年記念事業部会に参加する機会を戴き、この中で多

くの欠陥事例を拝見し、その経緯をも拝聴することができました。考えられないような欠陥も数多く紹介され、技術的な討論・検討また明確な記述方法などと大変有意義な勉強をさせて戴いております。

この部会で作成され紹介される「楔」から得る知識も、年数回行われる研修会も、私は元より会員の皆様にとつても自身を建築Gメンとして向上させるために必要な知識(法律・技術・製品および事例)を得ることのできる必要不可欠な情報源だと考えます。

私は理事をさせて戴く中で、会が発信する情報、会員の一人一人が持っている知識や情報、会員以外の方々から得られるGメンに必要な情報などを会の活動を通して会員の皆さんと常に共有できるように尽力したいと思っております。

このことが欠陥住宅を抱えている一般消費者の皆さんを減らすことになり、会の発展にも繋がっていくものと考えております。

事務局からのお知らせ

□イベントのご案内

11年度第1回研修会のご案内

▽日時 11年7月30日(土)

13時00分～16時15分

▽場所 品川区立総合区民会館

(きゅりあん) 5階第2講習室

▽交通 JR/東急線 大井町駅前

▽講演内容

一、「木造住宅欠陥事例報告」

〈討議形式〉

二、「木造住宅基礎調査方法」

①調査方法

②RCレーダを用いた鉄筋探査(非破壊検査)……………実演

三、「法令基準のない欠陥の判断規準」

〈討議形式〉

▽参加費 会員四千元・非会員五千元

▽主催・問合せ

建築Gメンの会

TEL(042・311・4110)



□業務完了後アンケートから
事務局では、調査業務完了後に「ご依頼いただいた方へアンケートのご協力をお願いしています。ご回答を頂いた中から一部をご紹介します。

戸建住宅の調査(竹炭と断熱材の関係について)「ご依頼の方からの

親切、丁寧にしていただき助かりました。住宅に関して知識が無かったり不満もっている方のために、いろいろ大変でしょうが、ぜひ活動を続けてもらいたいと思います。すばらしい活動だと思います!(静岡県在住の方から)

建物の耐震診断

「ご依頼の方からの」回答

「ご丁寧な調査でした。また調査後もいろいろアドバイスを頂き今後の方向性に心強く思いました。(千葉県在住の方から)」

建売住宅の引き渡し前検査

「ご依頼の方からの」回答

安心して戸建て住宅を購入することができました。検査後にも写真の検査記録書をお送り下さったのもよかったです。お支払した金額以上の満足感がありました。私はたまたま両親から会の存在を教えられたのでラッキーでしたが、まだ知らない人も多いと思います。さらなる啓蒙活動を頑張って下さい。(茨城県在住の方から)

10周年記念部会に

参加しませんか

10周年記念部会では、欠陥事例を募集しています。部会に参加して、欠陥事例について議論しませんか?
部会に参加希望の方は事務局までご連絡下さい。

建築Gメンの会 事務局

(TEL)042-311-4110

編集後記

建築Gメンの会も結成から二年目を迎えました。干支も一回りし、集大成の年になることでしょう。実り多かれと祈るばかりです。

実は私の人生も小さな転機を迎えております。この春から地元の市議会に席を頂くことになりました。公務と重なってしまつた為、総会にも出席できず大変失礼を致しました。

統一地方選挙中は「責任世代」というスローガンを掲げて戦いました。誰かのせいにするのはもうやめよう、私たち「働き盛り」と呼ばれる世代が未来に責任を持つとうとう訴え続けました。

もう一度、二〇〇〇年の設立アピールを読み返し、建築士の責任について考えて行きたいと思えます。(K・S)



書籍の紹介

「監修」当会理事長 大川照夫

／事務局長 中山良夫

日本一やさしい

建築基準法の学校



ナツメ社/定価1628円

(目次)

- 建築基準法のどこがどう改正されたのか
- 建築基準法の基本知識を押えておこう
- 建築における用途・形態に関するルール
- 建築の防火・避難の規定・設備に関するルール
- 建築物の室内環境・安全に関するルール
- 建築物の構造強度に関するルール
- 建築にまつわる手続きに関するルール
- これまでの総復習!自分の実力を知ろう

※お求めはお近くの

書店にてお願いします。